

会津若松市長 定例記者会見

日時 令和5年1月27日(金) 10時00分～

場所 追手町第二庁舎2階 第4会議室

環境フェスタ特別企画の開催

ゴミ問題や**地球温暖化問題**は今や大きな社会問題となっています。

環境について市民の皆さんと一緒に考えるため、「**会津の未来に向けて出来ること**」をテーマに、環境フェスタ特別企画を開催します。

■日時 令和5年2月12日(日) 13:00～16:30

■会場 会津若松市文化センター 文化ホール

■主催 環境フェスティバル実行委員会

次代を担う子供たちに、美しい自然、安全な地球、豊かで幸せな生活環境を残すことを目的として、環境保全等に関する啓発活動を実施する組織

■共催 会津若松市



環境フェスタ特別企画

会津の未来に向けて出来ること

みなさんは知っていましたか??

- ・会津若松市の1人あたりのごみ排出量は全国ワースト8位であること
- ・会津若松市が「ゼロカーボンシティ会津若松宣言」を行ったこと

会津の未来のために、今を知り、

私たちがこれから出来ることを一緒に考えましょう!

開催日時 令和5年2月12日(日) 13:00～16:30

会場 文化センター(文化ホール)

特別企画 ※講演は手話通訳付き

- ① 13:30～14:00
古着を使ったファッションショー
主催:もったいない会津
- ② 14:10～15:10
講演「ゼロカーボンの現状と課題」
講師:五味 馨 さん
(国立研究開発法人 国立環境研究所 福島地域協働研究拠点)
- ③ 15:20～16:20
「ゴミ問題」に関するドキュメンタリー映画視聴
(1)プラスチックの海
(2)もったいないキッチン



定員 200名 ※参加費は無料です。
※事前予約で定員に達した場合は当日受付はできません。

対象 どなたでも参加できます。

申込方法 会津若松市環境生活課(0242-39-1221)へお申込みください。右の二次元バーコードからもお申込みできます。



主催:会津若松市環境フェスティバル実行委員会
共催:会津若松市

【特別企画①】 古着を使ったファッションショー

**「ゴミの減量と生きがいの増量
女性の輝きで地域を豊かに」**を
テーマに、古着や古布をカラー
コーディネートして、女性を美しく
することなどの活動を行っている
「もったいない会津」の皆様による
古着を使ったファッションショー
(右図はコーディネートの一例)



【特別企画②】 講演「ゼロカーボンの現状と課題」

ごみ けい

講師 五味 馨 さん

(国立研究開発法人 国立環境研究所 福島地域協働研究拠点)

令和3年11月に福島県が主催した「ふくしまゼロカーボンDAY！」でも県民総ぐるみで実現する「ゼロカーボンふくしま」というテーマで講演をされており、**ゼロカーボンの現状と課題**について講演いただきます。

ゼロカーボンを達成するために私たちに何ができるのかを一緒に学びましょう。

ゼロカーボンシティ会津若松宣言

私たちが愛する会津若松市は、周囲には広大な山々や猪苗代湖があり、豊かな自然にあふれています。また、城下町として、長きにわたって伝統や文化が受け継がれ、「ならぬことはならぬ」という言葉に代表される仕の掟により培われた會津人の心が、今も息づいています。

私たちは豊かな自然を守り、先人たちが築いてきた歴史を誇りに思い、誰もが幸せに暮らしていけるまちをつくり、次の世代へと引き継いでいかなければなりません。

しかし、近年、この会津若松市でも、猛暑・豪雨・少雪などの地球温暖化の影響が強く実感されるようになり、災害の増加や農作物への被害等の懸念が高まっています。この地球温暖化は、私たち一人ひとりの社会経済活動によって、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量が増えたことが原因であるとされています。

私たちが愛する会津若松市を未来の「あいづっこ」に引き継ぐために、市民・事業者・行政が一体となり、地域全体で地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出の削減に取り組むことが、今私たちが「やらねばならぬこと」です。

このような強い決意のもと、ここに、2050年までのできるだけ早い時期に、温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ会津若松」を目指すことを宣言します。

令和3年12月27日

会津若松市長 室井照平

【特別企画③】

「ごみ問題」に関するドキュメンタリー映画視聴

■プラスチックの海



人類がこの数十年でプラスチック製品の使い捨てを続けてきた結果、危機的なレベルで海洋汚染が続いていることを明らかにしていく、海と共に生きる全人類必見のドキュメンタリー映画。

■もったいないキッチン



日本の食品ロスは、実は世界トップクラス。映画監督のダーヴィドが、捨てられてしまう食材を救出するため、キッチンカーで“もったいないキッチン”を日本各地でオープンする物語。

参加無料

会津若松市主催シンポジウム

個人情報保護法改正

～どう守る？私たちの個人情報～

社会全体のデジタル化に対応した「個人情報保護」と「データ流通」の両立などを図るため、国は、個人情報の保護に関する法律（個人情報保護法）の改正を行いました。

この改正により、これまで国や地方自治体、民間事業者などが別々に定めていた個人情報の取扱いルールが、今年4月から統一化され、全国共通のルールで個人情報が取り扱われることになります。

その結果、「全国共通のルールのもと、個人情報がどのように取り扱われるのか？」「これまでと同じように個人情報が守られるのか？」という不安を感じる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？

そこで、今年4月から本市がどう取り組んでいくべきか、市民の皆さんと一緒に考えていく機会としてシンポジウムを開催します。

日時

令和5年2月8日（水）午後2時～

（開場：午後1時30分～）

会場

会津若松市生涯学習総合センター

多目的ホール

定員

100名（事前申込・先着順）※申し込み方法は、裏面をご覧ください



主催：会津若松市

◆ タイムスケジュール

手話通訳があります

14:00～14:10 主催者あいさつ・パネリスト紹介

14:10～14:30 改正法の概要及び市の取組について

14:40～15:40 パネルディスカッション「どう守る？私たちの個人情報」

【コーディネーター】

今井 照 氏 地方自治総合研究所主任研究員（元福島大学教授）

【パネリスト】

清野 正哉 氏 会津大学文化研究センター上級准教授
会津若松市情報公開及び個人情報保護審査会会長

片岡 輝美 氏 会津若松市民

井島 慎一 会津若松市総務部長

15:50～16:40 トークセッション（参加者との意見交換）

16:40～16:50 総評

◆ 申し込み方法

締め切り：2月7日（火）午後5時

会津若松市総務部総務課まで、下記のいずれかの方法で、

①参加者名（代表者名） ②参加人数 ③連絡先

をお知らせください。

メール：somu@tw.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp

電話：0242-39-1211

FAX：0242-39-1410



上の二次元コードからも申し込みできます

※ご連絡いただいた個人情報は、本シンポジウム以外の目的には使用いたしません。

◆ 会場アクセス

会津若松市生涯学習総合センター

（會津稽古堂）

会津若松市栄町3番50号

※会場の駐車場は2時間まで無料です。

※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



お問い合わせ：会津若松市総務部総務課

☎0242-39-1211 FAX0242-39-1410

その他